

授業科目	カウンセリング論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE21412J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP5-2			
担当教員	野井 未加							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>近年、高度情報技術の飛躍的発展がもたらした社会構造の急激な変化の中で、カウンセリングへの期待が大きくなってきている。カウンセリングでは、セラピストとの関係性に支えられたプロセスの所産としてクライアントの自己理解と問題解決にかかわり、その過程を援助することができる。本講義では精神科や小児科病院における心理臨床経験をもつ実務家教員として、担当者が現場で身に着けてきた知識を技術を用いて、成果を確かなものにするためのカウンセリングの構造とそのプロセスについて解説する。具体的には以下の三点について解説する：①カウンセリングの基本構造、②様々なカウンセリングの形態に比較的共通する主要なカウンセリングの段階とプロセス、③カウンセリングの諸立場とそのプロセス。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. カウンセリングの基本構造について説明できる。</p> <p>2. 様々なカウンセリングの形態に共通する主要なカウンセリングの段階とプロセスについて説明できる。</p> <p>3. 代表的な4つのカウンセリングの立場とそのプロセスについて説明できる。</p> <p>4. クライアントの状況に合わせたカウンセリングの技法について説明できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	17						17	
知識・理解 (DP1-2)	8						8	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	17						17	
思考・判断 (DP2-2)	5						5	
関心・意欲 (DP3-1)			15				15	
関心・意欲 (DP3-2)			15				15	
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)	23						23	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>カウンセリングの基本構造、段階とプロセス、代表的な4つのカウンセリングの立場について説明し、他の人に正確に伝えることができる。カウンセリングの基本的知識をよく理解し、現実場面や臨床現場において、その技術を運用することができる。</p>				<p>カウンセリングの基本構造、段階とプロセス、代表的な4つのカウンセリングの立場について説明することができる。</p>				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ：カウンセリングの基本構造① カウンセリングとは何か、クライアント・カウンセラーの役割について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
2	テーマ：カウンセリングの基本構造② 構造とは何か、構造を決めることの意義、面接の契約について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
3	テーマ：カウンセリングの基本構造③ カウンセリングにおけるクライアントの活動について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
4	テーマ：カウンセリングの基本構造④ カウンセリングにおけるカウンセラーの活動について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
5	テーマ：カウンセリングの段階と基本プロセス① 関係調整と自己開示を主題とした段階について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
6	テーマ：カウンセリングの段階と基本プロセス② 自己定位と自己探索を主題とした段階について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
7	テーマ：カウンセリングの段階と基本プロセス③ アセスメントの側面を主題とした段階について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
8	テーマ：カウンセリングの段階と基本プロセス④ 自己理解の促進を主題とした段階について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
9	テーマ：カウンセリングの段階と基本プロセス⑤ 目標設定と行動調整を主題とした段階について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
10	テーマ：カウンセリングの段階と基本プロセス⑥ カウンセリングの終結と総点検を主題とした段階について解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
11	テーマ：カウンセリングの諸立場とそのプロセス① 精神分析的な立場に立つカウンセリングのプロセスについて解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
12	テーマ：カウンセリングの諸立場とそのプロセス② 認知行動論的な立場に立つカウンセリングのプロセスについて解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
13	テーマ：カウンセリングの諸立場とそのプロセス③ ヒューマニスティック/トランスパーソナル心理学の立場に立つカウンセリングのプロセスについて解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
14	テーマ：カウンセリングの諸立場とそのプロセス④ 問題解決志向的な立場に立つカウンセリングのプロセスについて解説する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
15	テーマ：まとめ 重点項目について総括する。	講義 小レポート	復習：該当部分の復習	30
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	福祉臨床心理学 I を受講していることが望ましい。			
テキスト	『カウンセリングプロセスハンドブック』 福島脩美・田上不二夫・沢崎達夫・諸富祥彦編 金子書房 (2004) 6,400 円＋税			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜提示する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	講義中に提示された参考図書、カウンセリングに関する文献を読むことが望ましい。			
達成度評価に関するコメント	試験及び小レポートの内容については、講義の中で指示をする。			